

PRTR法への対応

2001年4月よりPRTR法 が施行されました。TDKでは、社団法人経済団体連合会が1998年より実施しているPRTR調査に自主的に参加。法対応についても、全社説明会を開催するなど万全を期しています。

下記は、PRTR法に基づく対象物質についての大気、水質および土壌への排出量と、廃棄物としての移動量です。TDKでは、化学物質の排出量を2005年度までに1997年度比で20%削減することを目標にしています。2000年度は9.0%の削減となりました。

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

塩化メチレン全廃への取り組み

TDKは部品洗浄用に塩化メチレンを使用しています。塩化メチレンは、人体の中枢神経抑制症状を引き起こすなど、有害性が指摘されています。そのためTDKでは、2001年3月までに塩化メチレン全廃の目標を掲げ、代替洗浄溶剤への切り替え、無洗浄化を進めています。2000年度は新たに6事業所で塩化メチレンを全廃しましたが、品質上の問題をクリアできないため、残りの9事業所では依然として塩化メチレンを全廃できていません。今後はこれらの事業所に対しても、2001年9月までに塩化メチレンを全廃する計画で対応を進めています。

TDKのPRTR対象物質（単位:トン）

報告義務事業所数	1997年度				1999年度				2000年度			
	取扱量	排出量 ²	廃棄物としての移動量	リサイクル	取扱量	排出量 ²	廃棄物としての移動量	リサイクル	取扱量	排出量 ²	廃棄物としての移動量	リサイクル
トルエン	2351.5	603.7	371.6	1376.2	1393.2	434.4	177.7	700.1	1307.1	460.9	466.0	380.2
バリウム及びその水溶性化合物	8.2	0.0	0.3	0.0	21.3	0.0	0.4	0.2	108.6	0.0	30.4	0.0
ジクロロメタン(塩化メチレン)	838.2	674.5	111.1	52.6	1027.8	831.5	104.7	91.6	979.5	688.0	208.7	82.8
ニッケル化合物	693.3	0.0	37.1	0.0	674.4	0.0	59.3	6.9	771.6	2.6	70.8	32.6
銅水溶性塩(錯塩を除く)	60.4	0.0	6.5	0.0	58.7	0.0	6.0	0.0	1.3	0.0	1.3	0.0
鉛及びその化合物	281.9	0.1	17.1	51.6	231.5	0.0	39.2	24.2	154.6	0.0	29.8	13.0
トリクロロエチレン	80.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
キシレン	70.0	24.0	34.0	0.0	64.9	21.5	15.9	8.4	157.9	54.5	74.5	28.9
コバルト及びその化合物	61.8	0.0	4.1	0.0	243.9	0.0	8.6	202.1	302.1	0.0	3.2	191.4
銀及びその水溶性化合物	28.6	0.0	0.6	0.0	15.1	0.0	0.0	3.8	23.3	0.0	0.3	3.5
クロム及び3価クロム化合物	53.3	0.0	0.0	9.8	30.3	0.0	9.0	0.0	27.0	0.0	0.6	1.2
テトラクロロエチレン	13.0	10.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ビスフェノールA中間体 ¹	—	—	—	—	55.0	0.0	4.0	0.0	59.3	0.0	12.2	0.0
マンガン及びその化合物	4282.5	0.0	0.5	0.0	5003.6	0.0	27.1	145.3	3903.4	0.0	16.2	205.4
五酸化バナジウム	4.7	0.0	0.0	0.1	4.7	0.0	0.0	0.1	2.9	0.0	0.6	0.1
ほう素及びその化合物	0.0	0.0	0.0	0.0	23.0	0.0	0.1	2.6	25.4	0.3	0.9	6.8
N,N-ジメチルホルムアミド	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.8	0.7	0.0	2.4	1.2	0.0	1.2
2-アミノエタノール ¹	—	—	—	—	—	—	—	—	5.0	0.9	3.3	0.0
エチレングリコール ¹	—	—	—	—	—	—	—	—	13.3	9.1	4.2	0.0
ヒドラジン ¹	—	—	—	—	—	—	—	—	1.0	0.0	1.0	0.0
フタル酸ジ-n-ブチル ¹	—	—	—	—	—	—	—	—	5.9	4.0	1.9	0.0
フタル酸n-ブチル=ベンジル ¹	—	—	—	—	—	—	—	—	39.3	26.8	12.5	0.0
亜鉛の水溶性化合物 ¹	—	—	—	—	—	—	—	—	49.3	0.0	0.0	0.0
合計	8827.3	1372.3	605.9	1490.3	8848.8	1288.2	452.7	1185.2	7940.2	1248.3	938.4	947.1
1997年度比	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.2%	93.9%	74.7%	79.5%	90.0%	91.0%	154.9%	63.6%

・調査はTDK本体および国内連結会社の生産拠点、研究開発拠点について行い、対象化学物質についてはPRTR法に準拠しました。

・取扱量や排出量などの算出は、「電気・電子業界におけるPRTRガイドライン」を参考に、環境マネジメントシステムの活動の中で得られた物量情報をもとに行いました。

1 ビスフェノールA中間体については1999年度分から、また2-アミノエタノール以下6物質については2000年度分から集計を開始しました。 2 大気、水質、土壌への排出量の合計です。